

■世界：2016年の風力発電設備導入量は5,400万kW

世界風力会議（GWEC）は2017年2月10日、2016年の風力発電設備導入量は約5,460万kWで、世界の累積導入量は4億8,700万kWとなったと発表した。導入量が多い国は、中国（2,333万kW）、米国（820万kW）、ドイツ（544万kW）、インド（361万kW）、ブラジル（201万kW）となっている。一方、アフリカや中印を除くアジア太平洋地域では低調であったとしている。2016年の特徴は、インドが顕著な伸びを示したこと、トルコが初めて年間100万kW超の導入を達成したこと、オランダが初めて上位10位以内に入ったことなどとしている。